

Can-do リスト

コースの前とコースのあとにチェックを入れて、できることを比べてみましょう。

● Content 内容

／	／	No.	Can-do	主なUNIT
✓	✓	1	自分や他の人の移動の経験・理由、考え方や価値観を知っている。	1, 2, 3
✓	✓	2	ライフストーリー・インタビューという調査方法を知っている。	2, 8
✓	✓	3	海外から移動してきた人々に対してさまざまなイメージがあることを知っている。	3
✓	✓	4	世界と日本の難民の現状を知っている。	4
✓	✓	5	難民問題に対するさまざまな見方や対応を知っている。	4
✓	✓	6	当事者の視点から、難民の生活の現状、将来への思いを知っている。	5
✓	✓	7	移動の経験がある人々（移民・難民）の現状や課題、必要な支援について知っている。	6, 7
✓	✓	8	さまざまなチェンジメーカーの考え方や価値観、思いを知っている。	6, 7, 8, 9
✓	✓	9	社会の現状やしぐみについて知っている。	4, 10
✓	✓	10	授業を通して学んだことと自分を結びつけられる。	10

● Communication 言語

／	／	No.	Can-do	主なUNIT
✓	✓	1	経験や感情を伝えられる。	1, 2
✓	✓	2	毎回の授業で学んだことについて、ふり返りが書ける。	1~10
✓	✓	3	相手に合わせた表現や質問、共感を表すことばを使って、インタビューで きる。	2
✓	✓	4	読み物から、重要な出来事やエピソードを読み取れる。	3, 5, 6
✓	✓	5	専門的な読み物から、重要な情報、筆者の主張とその根拠を読み取れる。	4
✓	✓	6	読み物を読んで、筆者の活動内容、活動の背景にある理念についてまと められる。	6, 7
✓	✓	7	インタビューで相手の話を引き出し、より深い話を聞ける。	8
✓	✓	8	聞き手の反応を見ながら、説明のスピードやくわしさを調整して発表できる。	9
✓	✓	9	ディスカッションで、根拠を挙げながら自分の意見が言える。	9
✓	✓	10	ポートフォリオやインタビューした人のことばを引用して、自分の意見が 書ける。	10

● Cognition 思考

／	／	No.	Can-do	主なUNIT
✓	✓	1	自分自身の経験や言語を分析・整理できる。	1
✓	✓	2	自分と他の人の経験を比較して、共通点と相違点を見つけられる。	2
✓	✓	3	複数の情報を比較して、社会問題に対するイメージが事実かどうか判断できる。	3, 4, 5
✓	✓	4	筆者の主張とその根拠を分析できる。	4
✓	✓	5	社会問題について批判的・多角的に考えられる。	4, 5
✓	✓	6	読み物を読んで、重要な情報を取り出し、整理できる。	4, 5, 6, 7
✓	✓	7	さまざまな人の考え方や価値観、思いの共通点と相違点を考えられる。	7, 8, 9
✓	✓	8	発表内容から議論を深めるべきディスカッション・ポイントを見つけられる。	9
✓	✓	9	授業で学んだことをもとに、社会のしくみを再考できる。	10
✓	✓	10	他の人のためにできることや社会とつながる方法を考案できる。	10

● Community/Culture 協学・異文化理解

／	／	No.	Can-do	主なUNIT
✓	✓	1	自分の経験を他の人と共有できる。	1
✓	✓	2	自分と異なる経験、考え方や価値観を持つ人々に関心を持っている。	2
✓	✓	3	さまざまな人の考え方や価値観、思いを理解できる。	4, 5, 6, 7
✓	✓	4	自分と異なる立場や意見があることに気づける。	3, 4, 5, 6, 7
✓	✓	5	チェンジメーカーの活動の文化的・社会的背景を理解できる。	6
✓	✓	6	読み物の内容や考えたことを協力してまとめられる。	7
✓	✓	7	インタビュー相手の考え方や価値観を尊重できる。	2, 8
✓	✓	8	発表やディスカッションで、役割を分担し、協力して進められる。	9
✓	✓	9	ポートフォリオを活用して、自分の考え方や価値観をふり返ることができる。	10
✓	✓	10	授業を通して学んだことや考えたことを他の人と共有できる。	10